

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VO1.23 —

— ごあいさつ —

統括副院長 鈴木 善明



早いもので中部病院が開院して10年が過ぎようとしております。当院では5月11日（土）に開院10周年の記念祭を開催いたします。院内見学ツアーや体験コーナーなど数多くの内容を含む企画になっておりますので、お誘いあわせの上参加して頂ければ幸いです。

今年の計画として、医療総合支援センターの開設を予定しております。従来の地域医療福祉連携室に患者相談室、入退院支援室、がん診療支援室を加えた部署で、地域包括ケアシステムを踏まえた多施設との協働、郡市医師会との連携活性化を今以上に推進する目的で開設します。これに伴い短期間で終わりますが一部院内の改修工事も予定されております。

近年夏油高原スキー場の外国人スノーボーダーの増加に伴い骨折や脱臼で当院に救急搬送される外国人が以前より増えております。東南アジア系で

も英語を話せる方はどうにかありますが、母国語しか話せない方もかなりいます。そして今年はラグビーワールドカップ2019が日本で開催され、釜石鶴住居復興スタジアムで2試合が予定されています。それに伴いウルグアイ代表チームが試合前に北上で合宿を行う予定で選手以外も含めた外国人の増加が予想されます。外国人の受診対応の一環として、外国人のための整備強化が上げられます。会話は言語によっては通訳を探すのも困難なので翻訳ソフトの活用になるかと思いますが、生活習慣の違いなど混乱も予想されます。

今後も「harmony」を定期発行して当院の方針や現在の取り組みなどを発信していきます。年度末を迎えお忙しい日が続くことと思います。お身体を大切になさって下さい。来年度もよろしく願いいたします。



お食事処 ちゅうぶ

入院した人だけが味わえる
入院中のお楽しみ「給食」
どんなメニューがあるの？

第7号は
岩手県産の食材を使用した
「食財の日」メニューのご紹介



◆2月12日メニュー◆

ごはん
鮭の酒粕ちゃんちゃん焼き
生わかめ酢の物
みかん（品種：甘平）

今が旬の食材を使ったメニューです。
酒粕は古くから利用されている発酵食品で、アミノ酸やビタミンB群、食物繊維が豊富に含まれています。

甘平は、1月下旬～2月下旬が旬で、皮の薄さと糖度が高いのが特徴です。甘さたっぷり、果肉がぎっしりつまった果物です。

研修会開催報告

臨床倫理研修会「現場に即した基礎倫理」

2019.1.26(土)

平成 31 年 1 月 26 日 (土)、「臨床倫理研修会」が開催されました。今回は「現場に即した基礎倫理」をテーマに、盛岡赤十字病院 がん看護専門看護師 緩和ケア認定看護師 高屋敷麻理子先生にお越しいただき、講演していただきました。

『倫理』と聞くとどうしても難しく考えてしまいがちですが、高屋敷先生から「どうすべきか」ではなく「どう支えるか」とご講演いただき、倫理のみならず、臨床のあらゆる場面に活かせる姿勢を学ばせていただきました。

地域の専門職の方々にもご参加をいただき、事例検討では多角的な意見交換がなされ、臨床に活かせるアイデアがたくさん詰まった研修会となりました。



平成 30 年度第 2 回 地域医療研究会

2019.2.20 (木)

平成 30 年度 第 2 回地域医療研究会が平成 31 年 2 月 20 日 (木) 開催されました。

今回は、「人生の最終章を支える」をテーマに一般演題を募集し、3 題ご発表いただきました。最終章での地域包括の関わり、最期まで想いを支えた看取り、緩和ケアと医科歯科連携の取組みと、いずれも素晴らしい取組みをご発表いただきました。

特別講演では、株式会社桜の代表である笹原留似子氏より、「現代の死の種類といのちをつなげる～復元納棺の現場から」と題しご講演いただきました。日頃復元納棺師としてご多忙を極める中での、最近の死の傾向、ご遺族との関わりやケアなどについてお話しいただき、大変興味深く拝聴しました。

また特別講演の前には、北上市保健福祉部長寿介護課より、北上市で作成した「わたしのきぼうノート」をご紹介いただきました。ノートを書くときには 1 人ではなく誰かと一緒に考えて一緒に話し合い、また共有することが大切であると話されました。

遅い時間にもかかわらず、130 名ものたくさんのご参加をいただきました。ありがとうございました。

毎年 2 回開催しております本研究会ですが、地域の皆様の取組みには毎回学びが多く、私たちも頑張らなくてはと身の引き締まる思いです。これからも皆様のご参加をお待ちしております。



患者サポートコーナーを設置しました

中部病院では現在、院内の様々な機能や窓口を一本化し、総合的に患者を支援することを目標に、「患者・家族支援センター（仮称）」の立ち上げを進めています。

取り組みの先駆けとして、平成31年1月より患者サポートコーナーを設置いたしました。患者さんの「どこに相談してよいか分からない」を拾い上げ、抱える不安や課題に対する支援を行っています。どうぞよろしくお願ひします。



がん情報サロン「虹」 サロンミニレクチャーのご紹介

1階受付前にある「がん情報サロン虹」の今年度の活動として、患者様向けにサロンミニレクチャーを2回開催しました。

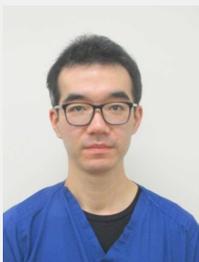
第1回では歯科衛生士を講師に、がん患者さんお口の渇きのケアとしてうがい、保湿ケア、唾液腺マッサージなどについて勉強しました。

第2回では管理栄養士を講師に、吐き気や下痢、痛みがあるときなどの食事の注意点や工夫について勉強しました。

参加いただいた患者さんやボランティアの方は、身近な問題として熱心に耳を傾けて頂きました。



新任医師紹介



河村 圭一郎

着任	平成31年3月
診療科・職名	血管外科長
学会資格等	日本外科学会外科専門医、日本脈管学会専門医、日本血管外科学会認定血管内治療医、腹部ステントグラフト実施医、浅大腿動脈ステントグラフト実施医、下肢静脈瘤血管内焼却術実施医
ひとこと	腹部大動脈瘤、末梢動脈疾患などを中心に診療してきました。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。

中部病院開院 10 周年記念祭開催のお知らせ

中部病院では、2019年5月11日（土）、開院から10周年を記念し記念祭を開催いたします。医療や健康を身近に感じて頂けるような体験コーナーやミニ講座など、豊富に企画をご用意しています。

皆様のご来場をお待ちしています！

- 日時 2019年5月11日（土）12:30～15:30
- 場所 岩手県立中部病院 1階外来待合ほか
- 内容 体験コーナー、院内見学ツアー、白衣試着体験、屋台など
- 駐車場 数に限りがあります（400台程度）



【がん相談支援センターのご案内】

がん相談支援センターは、がん患者さんがご家族の方からのご相談のみならず、地域の医療機関の皆様や、医療福祉関係機関の皆様からのご相談、お問い合わせにも対応させていただいております。

どうぞ、お気軽にご相談ください。

【がん相談支援センター】TEL：0197-71-1511

<相談時間> 9時～17時（土日祝はお休み）

<担当スタッフ> 医師、看護師、MSW



地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしに紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待たせしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともあります。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院
地域医療福祉連携室

〒024-8507

岩手県北上市村崎野17地割10番地

TEL 0197-71-1511（代表）

0197-71-1518（連携室直通）

FAX 0197-71-1881（連携室専用）

URL <http://www.chubu-hp.com/>



2019年3月